

# 自転車運転安全に

静岡商高 事故再現交え交通教室

静岡市葵区の県立静岡商高で18日、交通安全教室が開かれ、全校生徒が自転車の安全な運転方法を再確認した。

生徒の代表が自転車で発泡スチロールの板に衝突し、交通事故の衝撃の大きさを体感した。交差点で一時停止せず、歩行者と衝突しそうな場面も生徒が再現し、事故の加害者とならないために交通標識を守る必要性を学んだ。

静岡中央署員らから、

自転車が発泡スチロールの板に衝突し、事故の衝撃を体感する生徒。静岡市葵区の県立静岡商高



通学路の県道208号車専用通行帯についての(通称・本通り)で今月説明を受け、交通安全へから供用が始まった自転車の意識を高めた。